

キャリア・パスポートと教育課程との関連 <中学校> 例

培いた い力	青森県が目指す「キャリア教育で培いたい資質、能力、態度」		自己を見つめる力	つながる力	動く/生かす力	創り出す力
	国が示す基礎的・汎用的能力		自己理解・自己管理能力	人間関係・社会形成能力 / キャリアプランニング能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
各教科等		キャリア・パスポートの主な内容	<P1> 「今と将来の自分を見つめよう」	<P2> 「たくさんの人とのつながりを考えよう」	<P3> 「自分の行動を将来に生かしていこう」	<P4> 「自分の将来を創り出そう」
道徳	1 主として自分自身に関すること		○		○	○
	2 主として人との関わりに関すること			○		○
	3 主として集団や社会との関わりに関すること			○	○	○
	4 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること				○	○
特別活動	1 学級活動	(1) 学級や学校における生活づくりへの参画		○	○	
		(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全	○	○	○	○
		(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現	○	○	○	○
	2 生徒会活動				○	○
3 学校行事			○	○	○	○
総合的な学習の時間	国際理解、情報、環境、福祉・健康などの現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題			○		○
	地域や学校の特色に応じた課題			○	○	
	生徒の興味・関心に基づく課題		○			
	職業や自己の将来に関する課題				○	○

※キャリア・パスポートと特に関連が深い部分を○で表示している。

※道徳の内容については、内容構成の基本的な視点を記載した。

※特別活動の3の学校行事については、学校の教育課程編成によってキャリア・パスポートとの関連が異なるため、細分化された内容は記載していない。

※総合的な学習の時間の内容については、学習指導要領の目標を踏まえ、各学校で定めることになっているため、「4つの課題」との関連が深い部分のみを記載とした。課題設定については、学習指導要領解説(P21～22、P28～30、P69～74)を参照。